

憲法とくらし チカホフェス#7実行委員会 兼 スタッフ会議議事録 Z 2020.11.23

2020.11.19 18:30~20:30 @エルプラザ 4F 大研修室 A

出席者(会議室):7名 出席者(ズーム):4名 欠席連絡あり:3名

(1) チカホフェスの 感想、まとめ、課題

感想、まとめについては、添付「感想&まとめ」ZのPDFを参照願います。

収支:全体としては、新型コロナ対策で広めの有料会議室を使用したことと、当日の感染対策のため(マウスシールド、消毒液等)購入により約24千円の赤字となりました。

感染対策資材の処分などで赤字縮小したうえで、市民の風と他の後援3団体に応分のご負担をお願いすることとしました。

次回以降、チャリティーバザー出品者にも多少の負担を求めることを検討する。また、後援4団体のメーリングリスト(ML)においても協賛金の募集を行いたい。

(2) 次回チカホフェスを行うか? 時期、規模、どんなフェスにするか?

毎年少しずつチャレンジしながら、世に関心を広げるような賑わいつくりを、繰り返しおこなっていく事が大切との意見あり。

新型コロナの状況、解散総選挙の時期など読めない要素もあるが、「来年10月中旬に、憩いの広場4枠で開催してはどうか」との提案があり、討議の結果承認された。

来年春には、電話作戦チームを編成し、憩いの広場枠の予約に取り組むこととした。

(3) チカホ「利用規約」改定による、署名活動の制限の問題

札幌駅前通まちづくり(株):地下広場の指定管理者により、本年10月1日、「利用規約」が改定され、憩いの広場では署名活動が「できないこと」にされた。「人だかりができて近隣のブースから苦情があった」という説明には説得力が乏しい。「ナキウサギふぁんくらぶ」からは、札幌市長に対する要望と質問が提起されている。

チカホフェスとしても、従来通り署名活動を実施したいので、有志によるタスクフォースを作り、この問題への取り組みを検討していくこととした。

(以上 文責西岡)